



令和2年9月18日(金) 第17号



毎日^{したた}を正しく強かに



あの厳しい暑さは何だったの!?というように、朝晩が涼しくなってきました。本当に、日本の四季はうまくできていますね。日本の「夏休み」は(さすがに今年は例外ですが)絶妙な時期に設定されていると、これほど実感できる年は今後ないかもしれません。ただ、この状況に不平不満というばかりではなく、それさえも楽しみながらクリアしていきましょう。

さて、我々61期生はというと、学活の時間に**修学旅行**の班などを決めました。いろいろありましたが、どことなく楽しい修学旅行になりそうな予感を感じます。また、**体育大会**の出場種目も決めました。今年度の体育大会は、規模こそ縮小されるものの、私たちにとってはやっぱり思い出深い行事になりそうです。さらに、**合唱コンクール**の選曲や伴奏者・指揮者も決めました。12月に延期して実施する予定ですが、音楽の授業では、そろそろ練習が始まります。いずれの行事も、決められたルールの中で、思いっきり楽しみながら一生の思い出を作りましょう!



2学期は、(さまざまな制約はあるものの)学校行事がたくさんあり、それに向けての準備を今から進めています。しかし、現実の学校生活は今もやはり授業の連続です。学活や総合の時間は教科の授業に振り替えられ、受験生である61期生にとっては緊張の毎日です。学校行事は楽しみにしているでしょうが、頭の隅々には依然として「本当に行事は実施されるのか!?!」という気持ちがあります。それでも、私たち61期生にとっては一生に一度の“令和2年度”です。こんなに不自由だらけの“令和2年度”ですが、楽しみながら乗り切りたいと思います。

先週の学年集会では、河合先生から**文化発表会**の展示物の話がありました。これまで舞台発表で「はらぺこあおむし」の英語劇や、**ダンス**の発表をしてきた61期生ですが、いよいよこれで最後!という今年は、舞台発表のチャンスさえなく、残念この上ありません。その無念さ、そのストレスを、今年は展示発表で発散しましょう。ただ、今年のような状況は先生たちにとっても初めての事です。正直いって、どんな展示発表になるか予想もつきません。でも、私たち61期生が積み重ねてきた毎日があるので、きっと1・2年生がうらやむような展示発表ができること確信しています。いずれにせよ、暗くなりがちなのこの毎日を、正しく、^{したた}強かに乗り越えましょう!!



【何でもあい】は、ない!

「3階の多目的トイレで遊んでいる生徒がいた」ということです。2人の男子生徒がトイレに入って、その扉が開かないように外から閉める生徒がいて、それを笑って見ている生徒がいて…という有様です。後ろには、その様子を苦々しい表情で見ている人がいることに気づかずに…。

冷静に考えてください。これ、何がおもしろいの? 誰かが喜んでるの? どう考えても情けない。もちろん、その場で先生に注意され、それ以上の事態になることはありませんでした。ただ、問題はそういうことではありません。「トイレで遊ぶ」ということ自体を、恥ずかしいことだと思う感性を身につけてほしいと思うのです。学年にとって恥ずかしい話ではありますが、恥ずかしさを理解しないことを“恥知らず”といいます。61期生みんなですっかり考えましょう。

*

最近**【多目的トイレ】**は、公共の場所ならどこにでもあります。ちょっと前は「障害者用トイレ」などと呼ばれていました。たとえば車イスを利用する人が、車いすごと入れる個室になっているので、一般のトイレより広く設計されています。広く設計されているので複数の人が中に入ることができ、それが、中に入って遊びたくなる心理につながるのだと思います。“しかし!”ですよ。問題は、「だからといって遊んでいいの?」という点にあります。

コロナの臨時休業の影響もあるのでしょうか、ここ最近、61期生の中に「これぐらいいいじゃないか」という空気を感じるがあります。もっといえば、「自分たちはいろんなところで我慢しているのだから、これぐらいいいじゃないか」というような、やや開き直ったような空気です。確かに今年度、先生たちは、キミたちにいろいろな場面で我慢を強いていると思っています。世の中が**【我慢】**や**【自粛】**だらけで、どこか楽しむことが悪いことかのような錯覚に陥りそうです。でも、世の中がどんな状況になろうとも、私たち人間が大切にすべきことは何ら変わりがないはず。誰だって、嫌なことをいわれたら傷つくし、腹が立つし、悲しみます。楽しいことやおもしろいことが変わらないように、世の中がどんな状況になろうか、つらいことや苦しいことは変わりません。

1学期から授業ばかりの学校生活が続いています。授業とテストばかりで、受験生として息を抜く暇もない毎日です。でも、だからといって**感情のままに振る舞う**ことは正しいことでしょうか。私たちは、これまで自律的に毎日を積み重ねて、何の変哲もない日々を正しく乗り越えてきました。先生たちは、そんな毎日を過ごしてきた61期生、キミたちを誇りに思っています。

保護者のみなさまへ

9月14日付で、2回目の進路希望調査を配布しました。1学期におこなった進路希望調査とは違って、今回は、より具体的な進路希望を尋ねる内容になっています。2学期に入ってからおこなわれた第2回実力テストの結果も踏まえて、現時点の進路希望を書いていただきたいと思います。特に、3年生は11月と12月に進路懇談(三者懇談)がありますが、これらの進路希望調査を通して、自分が希望する進路を具体的にイメージしてもらえればと思っています。なお、今回の進路希望調査の提出期限は24日(木)です。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

